

高 槻 中 学 校 合 格

杉本 此乃花 さん

(所属 JR京都駅前教室)

高 槻 中 学 校 合 格

帝 塚 山 中 学 校 合 格

京 都 女 子 中 学 校 合 格

岡 山 中 学 校 合 格

テ ー マ 受験勉強～春夏秋冬の苦しみ

「女子1期生を夢見て」

- (小 4) 8月に他塾から浜学園に転塾し、Sクラスでスタート。レベルの高い授業についていけず、すぐにHクラスに落ちてしまいました。この頃の志望校は京女のⅢ類でした。
- (小 5) 4月にSクラスに戻ることができました。通っていた教室は少人数だったため、先生への質問もし放題でした。秋から算数をH a m a xで見てもらおうようになったこともあり、成績は右肩上がりでした。
- (小6・春) 教室の閉鎖に伴い、JR京都駅前教室に移りました。母の勧めで志望校を高槻に変更し、春期講習は女子最難関中コースで受講しました。しかし、環境の変化によるストレスなのか、成績は下がる一方でした。
- (小6・夏) 夏期講習も女子最難関中コースで受講し、早朝特訓には毎日参加しました。サボり癖のある私には有意義な時間でしたが、講義は算数が特に難しく、授業についていくのが精一杯でした。H a m a xでフォローしてもらって何とか乗り切りました。
- (小6・秋) 夏の学習成果が出て、徐々に成績が上がって来ました。9月の公開学力テストでL洛南コースの資格も取れていましたが、基礎を固めるため、日曜志望校別特訓は男女難関コースを選択し、四条烏丸教室まで通いました。5年時に習っていた先生方と再会し、お声を掛けていただけたのが嬉しかったです。1組で上位を保つことを目標に頑張りました。9月頃に併願校から過去問を始めましたが、すんなり解けず、合格最低点にも届きませんでした。
- (小6・冬) 先生に詳しく解説をしてもらって過去問に取り組むうちにだんだんと傾向が掴めてきて、合格最低点を超えるようになって来ました。第一志望校の高槻の過去問は順調でした。その反面、第二志望校の帝塚山の過去問には苦戦。入試直前までやり込みました。
- (入試当日) 前日に先生方からおやすみコールをもらっていたので、落ち着いて問題に取り組みました。高槻の結果は、帝塚山の試験を受けている間に母が確認してくれました。試験終了後「合格」という報告を受けた時は本当に嬉しかったです。